

北大官工

忘急水場の地回が来た

ひろげてみる

東北本線 貨京線 野田線

こまかく かつている

東北本線 野田線 いつも使っている

毎日のふりか かつていた 電車 軽名

あはえてい

東北本線は 大官まで 本をよんでいた

まの木の かつた

を夢中に よんでいて

終点はきずかず 反対に走って いるはず

のつていた ことかあつた

野田線 は 今も深い

北大官 まで

さあ かわら 来たって 行きなよ

と駅舎に入り ストーブに ありませ

まろつた ニヤカ

駅員と かつた かわるよ だうた

北大官の 次は 大官公園

あり、と、^ア標並不^カあり

全国と^フア^ク

マイ^アサク^ラの^不元^氣で^いの^かる

気が^つい^たら

北大^官の^任ん^て 七^十年^庶く^年る

人生の^身と^んと^さ ここ^です^まし^たと^いえ^る

地圖^を見^てり^つと

子^ご子^ご子^ご 子^ご子^ご子^ご子^ご

あ^しふ^せく^く

エ^キ茶^カ 一^ち一^ち一^ちと^キい^ろい^ろい^ろが

あ^うに ^か子^りあ^らう ^どこ^かへ ^行つ^て

し^子つ^に

25
8/8